様式1-4号 （用紙 日本産業規格A4縦型） 個票 ①

（令和４年度第２次補正）静岡県地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 （市町村分） 個票

自治体名	伊豆市	（都道府県：	静岡県 ）
本事業の担当部局名	総合政策部企画財政課		

事業メニュー	地域結婚支援重点推進事業				
区分	一般メニュー				
関連事業メニュー	1_1_2 結婚希望者の出会いの機会づくりを目的としたイベント・スキルアップセミナー				
個別事業名	伊豆市婚活支援事業		新規／継続（一般財源での実施も含む）	新規	
実施期間	交付決定日 ～	令和6年3月31日	事業開始年度		年度
対象経費支出予定額 ※（注）1	3,600,000				円

市町における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け ※（注）2

（地域における実情と課題及び本個別事業の位置付け ）

＜地域における実情と課題＞
伊豆市では、総合計画、まち・ひと・しごと地方創生総合戦略において少子化対策を掲げ、総合的な取組みを進めているところである。静岡県が策定した「ふじのくに少子化突破戦略の新羅針盤」から分析される当市の少子化の要因は結婚要因（未婚率の高さ）であり、令和２年の25歳～29歳の市内女性の未婚率が71.1％（県内ワースト4位）、30歳～34歳の市内男性の未婚率が61.5％（県内ワースト7位）であり、全国平均と比べて高い割合となっているため、総合計画の「ありたい姿」を実現するための「出会い・婚活への支援」について、緊急に対策を講じる必要がある。

＜本個別事業の位置付け＞
伊豆市総合計画において「少子化対策と次代を担う人材の育成」を重点目標に掲げており、その達成に向け、本市の少子化における大きな要因である未婚率の高さを解消するため、婚活事業者のノウハウを活用した婚活イベントの実施及びビックデータを活用したAI婚活を推進することで、少子化対策の入り口である「出会い」や「結婚」の機会づくりを支援する。

（本個別事業における現状と課題）

（課題への対応）
・チラシやポスター、HP、SNS等、婚活を希望する年代等への周知・広報により、婚活支援事業の認知度向上を図る。
・マッチング率を向上するためのスキルアップセミナーやマッチングした男女向けのステップアップセミナー、フォローアップによる相談支援等、イベント前後の支援体制を構築する。
・婚活セミナーやイベント参加者に向けて静岡県と県内市町が連携して運営している「ふじのくに出会いサポートセンター（以下、「サポートセンター」）の周知を行うことで、マッチングシステムを活用した継続的な出会いの機会を提供する。

個別事業の内容 ※（注）3

番号	項目	内容	ステップアップ	KPI設定
1	婚活イベントの実施	出会いの機会を提供するため、婚活事業者のノウハウを活用した婚活イベントを企画、実施し結婚を希望する方の婚活を支援する。（イベント開催回数３回、参加予定人数100人）		○
2	結婚支援センターとの連携	婚活セミナーやイベントの参加者に対しサポートセンターの周知を行い、継続的な出会いの機会の提供及びビックデータを活用した婚活が可能となるよう、サポートセンターの登録を促進する。		○
3	セミナー・フォローの実施	「出会い・結婚」の機運醸成を図るための婚活セミナーを実施する。また、イベントでのマッチング率向上を図るため、参加者に向けて事前にマナー・コミュニケーション等のスキルアップセミナーを実施するとともに、イベントでのマッチング成立後のフォロー等、継続的な伴走型支援を実施する。（セミナー開催回数３回、参加予定240人）		○

【次年度以降に向けた事業の方向性】
令和４年度のイベントでのアンケート結果や先進地視察等を基にセミナーやフォロー内容について検討を行い、より効果的なイベントとなるよう見直しを行う。地元事業者や「Izu Youコネクター（移住コネクター）」との連携について検討を行い、実践的なスキルアップ及び多角的にフォローできる体制を構築する。

【事業内容を検討する上で参考とした既存事業】
－

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)4	KPI項目	単位	目標値	現状値
	結婚や子育て等に伴い、市の支援制度を活用し転入した人数	人	76 (R5)	72 (R3)

参考指標 ※(注)5	項目	単位	直近の実績
	合計特殊出生率		1.33(H25～H29)厚生労働省：R2公表値
	婚姻件数	件	73(R2)静岡県人口動態統計：R4公表値
	婚姻率		2.6(R2)静岡県人口動態統計：R4公表値

個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)6	KPI項目	単位	目標値	現状値
	＜アウトプット＞			
	伊豆市婚活支援事業の参加者数	人	340	14 (R4.12末)
	参加割合	%	100	100 (R4.12末)
	＜アウトカム＞			
	伊豆市の婚活イベントに参加してマッチングした組数	組	15	4 (R4.12末)
	ふじのくに出会いサポートセンターの新規会員登録者数	人	20	6 (R4.12末)
	伊豆市の婚活イベントに参加してよかったと思う参加者の割合(満足度)	%	65	57 (R4.12末)

他自治体との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)7	ビックデータを活用したサポートセンターのAI婚活の周知をするとともに、サポートセンターや近隣市町と連携したセミナー・イベントの共同実施等、継続的で面的な事業展開を検討する。
民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)8	民間事業者(若者が日常的に立ち寄るコンビニ、ドラッグストアや商業施設等)に、婚活支援事業のポスター掲示を依頼するとともに、一定規模以上の民間事業者に対し、婚活支援事業の情報を共有し、広報に関して協力を依頼する。婚活事業者・地元事業者と連携し、行政・企業双方の強みを活かした魅力あるセミナー・イベントを企画・実施することにより、少子化対策における課題の解決を図る。

(注)
1「対象経費支出予定額」には、本交付金の対象外経費を除いた対象経費支出予定額(補助率を乗じる前の額)を記入すること。また、金額の根拠となる資料(見積書等)を添付すること。
2「市町における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け」には、次の①～③を記載すること。ただし、結婚新生活支援事業において、②③は記載不要。
①これまでの自治体における少子化対策の全体像及びその効果検証から浮かび上がった地域の実情・課題と、それらを踏まえた、自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け
②本個別事業が継続事業である場合はこれまでの事業実施状況及びその中で見つかった課題(新規事業である場合は不要)
③本個別事業が新規事業である場合は地域における実情と課題への対応、継続事業である場合は本個別事業における現状と課題への対応
3「個別事業の内容」には、本個別事業の具体的内容を記載すること。
※個別事業を次年度以降も自立的に発展させるため、事業内容の末尾に必ず次年度以降に向けた事業の方向性を記載すること(結婚新生活支援事業においては記載不要)。
※事業内容を検討する上で参考とした既存事業があれば、都道府県名又は市町村名、事業名を記載すること(結婚新生活支援事業においては記載不要)。
4「少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標」については、自治体の少子化対策全体のKPI及び定量的成果目標を達成予定時期を含め記載すること。また、各自治体は少なくとも令和5年度終了時点に、各自治体において効果検証を実施すること。
5「参考指標」には、各自治体の合計特殊出生率、婚姻件数、婚姻率を記載すること。
6「個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標」には、自治体における少子化対策の全体像の中での本個別事業の位置付けを踏まえ、KPI及び定量的成果目標を達成予定時期を含め記載すること。また、各自治体において効果検証を実施すること。
※過去に関連する事業を実施している場合は、過去に設定したKPIを踏まえたKPIを設定すること。
※結婚支援センター事業を実施する場合は、参考として直近年度の「会員登録数」「引き合わせ成立者数」「カップル成立組数」「成婚数」を記載すること。
7「他自治体との連携・役割分担の考え方及び具体的方策」には、本個別事業を他の都道府県や市町村と連携のもと実施する場合、その考え方及び具体的方法を記載すること。
8「民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法」には、本個別事業を民間事業者との連携のもと実施する場合、その考え方及び具体的方法を記入すること。